



希望の鐘 *The Bell of Hope*



The Y's Men's Club of Kawagoe

〒350-0046 川越市菅原町7-16

tel : 049-226-2491 fax : 049-226-2304

c/o Kawagoe YMCA、7-16 Sugawara-cho、Kawagoe、Saitama 350-0046 Japan

川越ワイズメンズクラブ会報

No. 17-3

9月号

発行 2015年9月12日

Chartered 1998

会長	吉野 勝三郎	クラブ会長主題	「東日本区大会主催をクラブの躍進に活かそう」
副会長	林 京二	国際会長主題	「Mission with Faith 信念のあるミッション」
	松川 厚子	アジア会長主題	「Through Love, Serve 愛をもって奉仕しよう」
会計	吉田 公代	東日本区理事主題	「Stand at the origin and take a step for the future 原点に立って、未来へステップ」
書記	森下 千恵子	関東東部部長主題	「チェンジ」

9月

聖書はあなたに知恵を与えてキリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができます。(テモテへの手紙第二 3章15節)

You have known the Holy Scriptures, which are able to give you the wisdom that leads to salvation through faith in Christ Jesus. (2 Timothy 3:15)

日時：10月3日午後13:30-18:30

場所：清澄庭園内大正記念館

“アースディ・イン川越”

日時：10月4日午前10:00-14:00

場所：連馨寺

※バザーの献品の納期限は9月28日(月)まで川越YMCAにお持ちください。

なお、10月例会は10月24日(土)午後4:00～、“埼玉YMCAの現状と課題”について、埼玉YMCAの幹部から話を聞きます。

11月例会は、11月28日(土)に、現在、川越センターで行われている、「放課後等デーサービス」について、指導して下さっている先生から話を拝聴します。

12月例会は、12月12日(土)に、クリスマス祝会として、ボランティアリーダーの参加も予定されています。

どうぞ、今から、日程を空けておいて下さい。

8月例会報告

吉野 勝三郎

皆さんの都合が悪く、5名の例会となりました。利根川恵子さんは、北海道部の部会出席により、メイクアップとなりました。

まず、7月1日に亡くなられた、五十棲 修メンを偲んで、黙祷の時を持ちました。

今日の例会は、埼玉YMCAの現状と課題を、埼玉YMCAの幹部からうかがう予定でしたが、私の連絡不十分もあり、このテーマは10月の例会に順延されました。

2015年8月の統計(8月29日)

在籍11名 出席者6名 (例会出席 5名、
メイクアップ 1名) 出席率54.5%

9月例会のお知らせ

今後の日程

9月例会、

次の二つの会合への参加をもって例会といたしますので、ぜひ、どちらかにご出席下さい。

“埼玉YMCA会員大会”

日時：9月19日(土)午後2:00-5:00

場所：埼玉YMCA所沢センター

“埼玉YMCAフェスティバル”

日時：9月26日(土)午前10:00-午後3:00

場所：埼玉YMCA所沢センター

“関東東部部会”

そこで、急遽、いくつかの懸案事項について話し合い、時間が足りなくなるほど、活発な意見交換ができました。

1. 今後例会の日程とテーマ

別記、「今後の例会」を参照願います。

2. 2014/15 年度決算、2015/16 年度予算

別途、川越クラブのメンバーにお送りします。

なお、次年度の利根川恵子東日本区理事就任予定に関して、各部会への出席などの経費の一部負担として、10万円予算化することが承認されました。

3. 2017年6月3日(土)・4日(日)開催予定の東日本区大会関係

3-1. 大会に付随するエクスカージョン

既に下見を終えている、大宮地区の盆栽ミュージアムと鉄道博物館以外に、下記のような候補地が挙がりました。

- 川越市内巡り
- 小川の和紙
- 三富地区のサツマイモ
- 平林寺
- 川越ビール
- 丸木美術館
- 遠山記念館

などなど。

3-2. 川越大会のキャッチフレーズ

- 小江戸 “川越”
- 江戸のおもかげを残す “川越”
- 温故知人 “川越”

が提案されました。

3-3. 今後の部会への参加者

2017年度の川越大会成功のため、利根川恵子次期部長に同行して部会へ出席する人には、実費の70%を川越クラブで補助することを決めました。それに基づいて、各部会への参加予定者は次のとおりです。

- 北東部 - 利根川恵子メン 牛村永代メン
湘南。沖縄部 - 利根川恵子メン 山本剛史郎メン
富士山部 - 利根川恵子メン 吉田公代メン 牛村永代メン
関東東部 - 利根川恵子メン 他
東新部 - 利根川恵子メン 森下恵子メン
あずさ部 - 利根川恵子メン 吉野勝三郎メン

なお、川越クラブだけでなく、埼玉クラブ・所沢クラブの支援も得て、できるだけ早く、第一回の実行委員会を開催する必要があるということで、意見の一致を見ました。

STEP(ユース海外短期交流プログラム)留学生・Matvei君を受け入れて

利根川 恵子
“Keiko!!!!” 背の高い色白の少年が両手を上げて私

のほうに駆け寄って来ます。私も思わず走って彼に駆け寄り、抱きしめました。8月22日午後7時過ぎ、品川駅新幹線上りホームのできごとです。そう、背の高い少年はSTEPで日本に来たロシアの中学生・Matvei Denisov君。その日、第一ホストの名古屋グランパス・松原行謙ワイズの手配で、名古屋から新幹線に乗り、東京駅のホームで私と会う予定でした。ところが乗っているはずの新幹線が到着しても、Matvei君の姿はなく、それから2時間、エカテリンブルグの母親経由で届く情報を頼りに、JR職員の助けも借りて、Matvei君を捜し、やっと品川駅のホームで会うことができたのでした。

Matvei Denisov君は、ご両親がロシア・エカテリンブルグI・ワイズメンズクラブのメンバーで、本人もユース・クラブである、リーフェイ・クラブのメンバーとして活動しています。年齢は15歳、日本で言えば中学3年生の歳です。姉、弟、妹2人の5人兄弟で、父親は建設会社経営、母親は元弁護士で現在は主婦だそうです。

東日本区での2週間のホームステイでは、前半を私が、後半は東京むかでクラブの吉田紘子さんが担当することになりました。

あいにく、川越クラブの例会と日程が合わなかったため、東京クラブおよび埼玉クラブの8月例会に出席し、エカテリンブルグのワイズメンズクラブ、ユース・クラブの活動紹介をしてもらいました。また、みらい館、MEGAWEB(お台場のトヨタ・ショールーム)、TEPIA先端技術館、ジブリ美術館、鉄道博物館などを見学しました。さらに東京クラブの例会では、富士山5合目でのネイチャー・プログラムにも参加しました。8月25日の鉄道博物館見学では、埼玉クラブの衣笠輝夫ワイズ(直前ユース事業主任)と小林道夫ワイズにお手伝いいただき、Matvei君に半日付き添っていただきました。

事前の連絡では、日本の伝統文化、祭り、歌舞伎、皇居などに興味があるとのことでしたが、実際に本人に会って話してみると、車、オートバイ、コンピューターが大好きで、それ以外にはあまり興味を示しませんでした。MEGAWEBでのレーシング・カーのシミュレーター、ゴーカート、みらい館・TEPIAでの様々なハンズ・オンの展示には、目を輝かせて挑戦していました。ある日、思いっきり身体を動かしたい、と悲痛な叫びにも似たお願いがあり、荒川のサイクリング・コースにマウンテン・バイクを持って行き、20分ほど車の来ない安全な道を走らせました。ものすごいスピードで走ったようで、息を切らせてもどってききましたが、はつらつとしていました。

STEPの応募資格である15歳以上になったばかりでやってきたMatvei君。大人とこどもが混在した時期で、国やことばが違っても人間の成長は同じであると実感しました。また何よりも残念だったのは、夏休み期間中だったので、日本のユースと継続的に接することができなかったことです。知人のお子さんたちをお願いして見学に同行していただいたりしたのですが、その日限りのお付き合いで終わってしまい気の毒でした。

英語も通じないことがあったり、日本の文化にそれほど興味・関心がなかったりと、今は彼がどれほどのことを吸収して帰ったのかははっきりとはわかりません。しかし、今回の経験がきっと大きな糧となり、彼の成長とともに見事に花開くことを信じています。これぞワイズの未来への投資です。

波乱含みからスタートした東日本区滞在も9月2日で終わり、9月3日には無事に帰国したというメールが入りました。1週間でしたが、孫(?)のように可愛く、離れがなくなった Matvei 君が、無事に帰国したことを知り、とてもうれしく思いました。そして今は、私と Matvei 君の間で交わした一つの約束を信じて、実現するのを楽しみにしている日々です。それは、来年、彼が台湾で行われる IYC に参加して、そこで再会することです。Matvei 君、来年、台湾の国際大会でお会いしましょう。きっと背がもっと伸びているかもしれませんね。



お寿司はピザ、パスタに続いて好物でした。



TEPIA でロボットとダンス

北海道部会・北東部会に参加して

利根川恵子

9月から10月にかけては、ほとんど毎週末に部会が開かれます。各部それぞれに工夫を凝らし、会員の参加を募っていて、参加するまでどのような趣向があるのか楽しみです。

一足早く8月29日は、北海道部第1回評議会、第

43回部会、札幌ワイズメンズクラブ創立60周年記念式典でした。「一石三鳥」の開催は、北海道という広い地域では、集まり難いのでまとめて、ということのようです。

評議会は型どおりの前年度活動報告、決算・監査報告の承認、今年度部長方針・活動計画、予算案の承認と運び、部会では東日本区アワーと称して相川CS事業主任、池田会員増強事業主任、浅羽ユース事業主任、そしてメネット委員長の私が活動方針や依頼事項などを発表させていただきました。

いよいよ札幌ワイズメンズクラブ創立60周年記念式典の開会です。IBCの台中クラブ、DBCの京都パレスクラブからもお祝いに駆けつけ、賑やかな祝典でした。元国際会長の藤井寛敏ワイズが「ワイズの未来は ある?ない?」と題して記念講演をなさり、クラブを魅力的にすることがワイズの未来と語られました。

誕生して60年の札幌クラブには、所沢クラブの故池田鮮先生が当時札幌YMCAの総主事でチャーターメンバーとしてかかわっていらしたり、現埼玉YMCA総主事の栗原道子さんのお父様が札幌YMCAに奉職していらして、やはりメンバーであったりと、埼玉に縁のあるクラブであることがわかり、たいへん親しみを覚えました。札幌クラブのますますのご発展を祈ります。

9月5日には仙台で、北東部会が開かれ、牛村永代ワイズとともに参加させていただきました。バナーセレモニーで開会し、各クラブ会長アピール、東日本区長野大会アピールに続いて、池田会員増強事業主任、浅羽ユース事業主任の活動方針の説明があり、ディスカッション「クラブの結集軸は何か?」が持たれました。クラブの活性化や会員増強などが話題になりましたが、何と言っても、(仮)石巻広域ワイズメンズクラブ設立準備委員会の平井孝二郎委員長、日野峻さんが、スポンサークラブである仙台青葉城クラブの清水弘一ワイズとともに、新しいクラブ設立への熱い思いを語ってくださったことが、本部会の一番の成果であり、新クラブ誕生の胎動を聞いた思いです。順調に設立準備が進むようにみなで応援したいものです。

第二部の記念講演「心の障がい者への就労支援」はNPO法人シャロームの会代表・菊地 茂氏からのお話で、心の障がい者が自立支援が自分の使命と語られた菊地さんのお姿は印象的でした。その後、北東部「メネットアワー」が開催され、メネット委員長として活動方針・活動計画を詳しくお話させていただきました。特に、11月28日に予定されている「東日本区メネットのつどい」は、メネット事業の今後を話し合うことが機会となると、加藤真子書記とともにアピールをしました。

第三部の懇親会では、めずらしいベネズエラハーブとギターの演奏で南米の音楽を楽しみ、牛村さんの会場を沸かせる紅あかアピールも飛び出して、楽しい思い出のお土産もたくさんいただいた北東部会でした。



北海道評議会・部会・札幌クラブ 60周年記念式典参加者集合写真

YMCA 報告

《2015年度 埼玉 YMCA 会員大会開催のご案内》

埼玉 YMCA は 2013 年 10 月に公益財団法人へと移行し今年度で 3 期目を迎えておりますが、この会員大会を通して多くの会員が楽しく交わり、今後の埼玉 YMCA の歩みについて、夢を語り共有する一時となることを願っております。ご多忙のところとは存じますが、是非ご出席くださいますようよろしくお願い申し上げます。

日 時 2015 年 9 月 19 日 (土) 14:00~16:30 (三部制)

- ・ 13:30~ 受付開始
- ・ 14:00~ 第一部：開会礼拝
- ・ 14:30~ 第二部：事業報告、リーダー

委嘱等

- ・ 15:30~ 第三部：交流会
- ・ 16:30 閉会

場 所 所沢センター (208・9 教室)

＜埼玉 YMCA フェスティバル開催のご案内＞

日時：2015 年 9 月 26 日 (土) 11 時~15 時 30 分

会場：所沢センター

予定イベント

▼模擬店／焼きそば・焼き鳥・ホットドック・綿菓子などを用意しています！

▼こども広場／リーダーと、オリジナルゲームで盛り上がりましょう！

▼展示&喫茶／埼玉 YMCA で取り組んでいる様々なプログラムをご紹介します！

▼チャリティバザー／YMCA 運動にご理解くださる企業や団体からいただいた、小物やバッグ、衣類などを販売いたします。

▼ラッフル抽選会／1 枚 100 円の空くじなしの抽選券を販売いたします。素敵な豪華賞品をご用意しております！

【添付：15. フェスティバル第 2 報】

*事前準備や、当日の運営に協力してくださるボランティアを募集しています。

所沢センター (04-2939-5051 担当：川久保) までご連絡ください。

＜物品のご寄贈、感謝申し上げます＞

これまで川越センターで使用しておりました炊飯器とホットプレートが壊れてしまったため、先月の例会にて川越ワイズメンズクラブの皆様から新品をご寄贈いただくことになりました。9/12 の放課後等デイサービスの活動でさっそく使用させていただきました。

【9/12 活動時の写真数枚添付】皆様からのご寄贈に感謝し、今後も大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

